

Murata's Philosophy

創業の思いをあらたに
グローバルで価値提供を目指す。



変わらないといけないことと 変えないものと。

今ムラタを取り巻く環境は、市場ニーズの変化、急速なグローバル化、新興市場の拡大などまさに激動のなかにあります。企業は変化にスピーディに対応することが求められています。変わらない企業は生き残れないでしょう。一方で、私たちには「変えないもの」もあります。

私たちが変えないもの、「経営理念」は「社是」に込められています。時代の変化に左

右されることなく、常に私たちの判断、行動の軸として理解され、経営判断のベースとなるものです。私たちの製品やサービスはお客様に価値をみとめていただいているか？ 私たちはInnovator in Electronics®としてお客様に驚きと感動を与えているか？ 私たちは成長できているか？ 私たちは常にこう考えています。

ありたい姿の実現に向けて。

社是に示される、ありたい姿を実現するため、10年先を描く成長ストーリーを「コーポレート

社 是

技術を練磨し
科学的管理を実践し
独自の製品を供給して
文化の発展に貢献し
信用の蓄積につとめ
会社の発展と
協力者の共栄をはかり
これをよるこび
感謝する人びとと
ともに運営する

グランドデザイン」としてまとめています。事業ドメインを「ハウス」として捉え、それぞれの「ハウス」を大きく成長させていくことで、お客様に提供する価値の領域を広げていきます。さらに将来の事業の柱となる商品もしっかりと育て、10年後も今と変わらず継続的な成長を目指します。

3つの行動指針、そしてその先へ。

2013年4月からスタートした中期構想では、コーポレートグランドデザインを実現するために次の3年でとくに大事にしたい行動指針

として「真のグローバル化」「全員マーケティング」そして「モノづくり力の進化」をあげています。グローバル競争に打ち勝つためにムラタグループ各拠点やパートナーと協同して、世界に点在する最善のリソースを活用する。ムラタメンバー全員がお客様へ提供する価値を追求していく。そして材料、製品設計、プロセス設計を含む生産設備と製造現場が一体となり、モノづくりの本質的な力をさらに高めます。ムラタメンバー全員でこれらを着実に実践していくことで、世界への貢献を目指してまいります。

代表取締役社長 **村田 恒夫**